

こんなうちにすみたいな ～和室はすてき～

武田 美穂：作 / 片山 和俊：監修 / ほるぷ出版

知らない町に引っ越すことになった男の子に座敷わらしが日本の伝統的な和室について分かりやすく教えてください。嫌

だった引っ越しも座敷わらしのおかげで、わくわくドキドキ、楽しくなりそうです。和室の秘密の解説付きです。



市民図書館所蔵

おすすめの 本



小説 まだ、牧場はみどり

エフィー・L・ワイルダー：著 / 堀川 徹志：訳 / 文理閣

著者が入所している高齢者施設での日常を書いた小説で、何と85歳でのデビュー作です。入所者やそこで働く人の人生がユーモアたっぷりに描かれていますが、超高齢社会の課題や若い人の生き方も問われているようでもあります。



児童書のリサイクルフェア

不要になった図書の無償配布

無料

時 6月28日(土) 午前9時30分～11時30分
午後0時30分～2時30分

場 市民図書館2階 会議室
※6月13日(金) 午前9時30分から同場所で、
日時指定整理券を配布。

「本の七夕飾り」を飾ります

市民図書館中央カウンター前のバンブーツリーを、あなたのおすすめの本を記入した短冊で飾りましょう。

時 7月1日(火)～31日(木)
※7月14日(月)・28日(月)は休館日

詳しくは、市民図書館☎をご覧になるか、市民図書館(☎576-8241)へ。



シリーズ じんけん 人の生き方を考える 558

幸せとは

「ただいま…」と、結婚を控えた兄が元気なさそうに帰ってきました。「何かあったの？」と聞くと「お前には関係ないことなの」と言いながら、自分の部屋に入っていました。

その日の夕食後、兄が親に相談をしているのを横で聞いていると「実は、相手の父親が結婚式はやっぱり大安がいいんじゃないかって。僕たち二人は休みの取りやすい日で考えていたんだけど」と言うのです。わたしは不思議に思いながら「何で大安がいいの？」と聞くと、兄はうなずきながら「昔からの慣習の1つなんだ。実は僕たちも『ジュンブライド』って言って『6月に結婚すると幸せになる』というヨーロッパの言い伝えにこだわって6月に式を挙げる予定なんだけど」と答えるのです。

わたしは思わず「へー、知らなかった。それぞれいろんな思いがあるんだね。ところで、お父さんはどう思うの？」と聞くと、父は「慣習を大切に考える方は理解

できるよ。でも一番大事なのは、結婚する当事者二人の幸せじゃないかな。それはきっと相手のお父さんも同じだよ」と話すのでした。父の考えを聞いた兄は「そうだよね。相手のお父さんの思いを聞きながら、最後は二人でしっかり決めていきたい。二人の人生だから」と力強く言うのでした。

あの出来事から数カ月がたった今日は、兄たちの結婚式です。初夏のさわやかな風を感じる日。参加者はみんな笑顔いっぱい二人を迎えています。わたしは、兄たちの幸せそうな顔を見ながら「幸せとは何か」を考えている自分がちょっと大人になった気分になり、自然と笑顔があふれるのでした。

わたしたちは、幸福を願う意識などから「みんなが…」「昔から…」という理由で行動することがあります。大切なのは、さまざまな人の思いや行動を認め合う社会をつくることではないでしょうか。



高崎山の子育て事情

5月から8月ごろはニホンザルの出産シーズン。この時期の高崎山自然動物園には、歩く練習をしたり遊具で遊んだりする、かわいい赤ちゃんザルたちがたくさん！母ザルはどのように子育てをしているのでしょうか？



生まれたての赤ちゃんザルは、まだ目が見えず歩くこともできないため、母ザルのお腹にしがみついたまま山から下りてきます。

生後1週間を過ぎるといよいよ歩く練習。母ザルは赤ちゃんザルを優しく地面に降ろし、少し離れて「こちらにおいて」と言っているかのように口をパクパクし、練習をサポートしてあげます。

生後1カ月を迎える頃には、園内にある「おさるの保育園」と呼ばれる場所で、ジャングルジムやすべり台で遊ぶように。最初は、母ザルが心配そうに近くで見守り、慣らし保育のようなことをします。お友達と上手に遊べるようになると、母ザルは安心して「おさるの保育園」を離れるようになります。

出産シーズンは、かわいい赤ちゃんザルたちの様子がご覧いただけます。ぜひ見に来てくださいね。

問 高崎山自然動物園 ☎532-5010

編集担当より

表紙は、総合計画の策定

に携わった検討委員の若

者代表4人

総合計画は、大分市の未

来へ向けた、市政運営の指針です

総合計画策定にあたっては、各分野の専門家や公募で選ばれた市民、次代を担う若い世代の視点を取り入れるために、若者代表を含めた検討委員会やパブリックコメントを実施しました

検討委員会の様子



市報クイズ

総合計画で定めた
目指すまちの姿(都市像)は？…「誰もが“〇〇”を実感できるまちOITA」
ヒントは、この市報の中にあります。

正解者の中から抽選で、市ブランド認証加工品「Oita Birth」からハーブティー「香月茶」を3人にプレゼント！
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

応募 方法

スマホはがき 右の二次元コードから応募してください。
はがきには、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、6月15日(日)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。



5月号
「市報クイズ」の答え

自転車に乗るときは…

「車道が原則、左側を通行」